「名柄小・中学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名

宇検村立名柄小中学校

2 学年・人数

全校生徒(小学校9人 中学校2人)

3 日時・場所

- (1)練習の日時・場所 9月11日(火) 体育館
- (2) 発表の日時・場所 9月23日(日) 運動会(運動場)

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事について

(1) 名称 八月踊り (はちがつおどり)

(2) 由来

古来から伝わる伝統的な踊りで、集落の豊年祭等の行事で踊られる。

(3) 構成等

集落の住民全員

5 保存会や地域との連携の具体

集落では老人会を中心に、継承を目的に勉強会が豊年祭前に開かれる。子どもたちへは運動会の練習で、老人会の人たちを招いて、練習日を設けて、行っている。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

運動会当日,フィールド競技最後の種目として,参加者全員で踊り,会を盛り上げる。

7 取組の様子 (練習状況,発表の場等)



[練習の様子1]



[練習の様子2]



[運動会での発表の様子1]



[運動会での発表の様子2]

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

- ・ 大人の人と一緒に踊ることができて、楽しかった。(児童)
- ・ 子どもたちの元気をもらいながらできた。(老人会)
- ・ 地域の方と一緒に伝統継承につながる授業ができて、有意義だった。(教員)